



お買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 ● 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
 ● ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。  
 ● 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。  
 ● パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします。詳しくは、裏面をご覧ください。

**取扱説明書 活用ガイド**

本機の使いかたや使用上のお願ひについての詳細は、「取扱説明書 活用ガイド」(PDF形式)をお読みください。Webサイトからダウンロードしてご覧いただけます。  
<https://panasonic.jp/support/dsc/oi/G99M2jp/index.html>

パナソニック株式会社  
 パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社  
 〒570-0021 大阪府守口市八雲東町 1 丁目 10 番 12 号  
 © Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2025

**保証書別添付** DVQX2617ZA  
F1224MZ0

■ 「取扱説明書 活用ガイド」を閲覧するには  
 「取扱説明書 活用ガイド」(PDF形式)を閲覧・印刷するためには、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerは、下記のサイトからダウンロード/インストールできます。(2025年1月現在)  
<http://www.adobe.com/products/acrobat/readstep2.html>

**安全上のご注意** 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
 ■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

- 危険** 「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
- 警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
- 注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

**危険**

- バッテリーパック**※は、**誤った使いかたをしない** (※以降は、「バッテリー」と表記)  
 液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。
  - 指定外のものは使わない
  - 分解や加工 (はんだづけけなど)、加圧、加熱 (電子レンジやオープンなどで) しない
  - 水などの液体や火の中へ入れたりしない
  - 炎天下 (特に真夏の車内) など、高温になる場所に放置しない
  - 極端に気圧が低い場所で充電・使用しない
  - 端子部 (⊕・⊖) に金属を接触させない
  - 落下や衝撃を与えない
  - バッテリーの液もれが起こったら、お買い上げの販売店にご相談ください。液が身体や衣服についたら、水でよく洗い流してください。液が目に入ったら、失明のおそれがあります。すぐにきれいな水で洗い、医師にご相談ください。

**危険**

- バッテリーの充電は、本体または専用のバッテリーチャージャー**※を使用し、指定された方法で行う (※以降は、「チャージャー」と表記)  
 指定以外の方法で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

**警告**

- ACアダプターは、誤った使いかたをしない**  
 感電や、ショートによる火災の原因になります。
  - 加工しない・傷つけない
  - 熱器具に近づけない
  - 傷んだら使わない
  - 差し込みがゆるい電源コンセントには使わない
  - たこ足配線や定格外 (交流 100V ～ 240 V以外) で使わない
  - ぬれた手で抜き差ししない

**内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない**  
 ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。  
 ● 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。  
 ● 特にお子様にはご注意ください。

**可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない**  
 火災や爆発の原因になります。  
 ● 粉じんの発生する場所でも使わない

**フラッシュの発光部やAF補助光を至近距離で人に向けない**  
 運転者に向かって使用すると、事故の誘発につながります。視覚障害などの原因になることがあります。  
 ● 乳幼児を撮影するときは、1 m以上離してください。

**ショルダーストラップ、メモリーカード、ホットシューカバー、バッテリーグリップ接点カバーは乳幼児の手の届くところに置かない**  
 ショルダーストラップを首に巻きつけ、事故につながるおそれがあります。  
 小さな部品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。  
 ● 万一、飲み込んだら、すぐ医師にご相談ください。

**電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない**  
 本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけど※の原因になります。  
 ● 長時間ご使用の場合は、三脚などをお使いください。  
 ※ 血流状態が悪い人 (血管障害、血液循環不良、糖尿病、強い圧迫を受けている) や皮膚感覚が弱い人などは、低温やけどになりやすい傾向があります。

**運転者などに向けてフラッシュを発光しない**  
 事故の誘発につながります。

**ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない**  
 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

**分解、改造をしない**  
 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

**雷が鳴ったら、触れない**  
 感電の原因になります。  
 ● 本体やチャージャー、ACアダプターには、金属部があります。

- 異常・故障時には直ちに使用を中止する**  
**異常があったときには、バッテリーを外す**  
**煙が出たり、異常なおいや音がある**
  - 映像や音が出ないことがある
  - 内部に水や異物が入った
  - 電源プラグが異常に熱い
- **本体やチャージャー、ACアダプターが破損した**  
 そのまま使うと火災・感電の原因になります。
  - ACアダプターを使っている場合は、電源プラグを抜いてください。
  - 電源プラグがすぐ抜けるよう、ACアダプターは容易に手が届く位置にある電源コンセントに接続してください。
  - 電源を切り、販売店にご相談ください。

**電源プラグは、正しく扱う**  
 感電や、ショートによる火災の原因になります。
 

- 定期的に乾いた布でふく (ほこりなどがたまる)、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります)
- 根元まで確実に差し込む

**警告**

- ショルダーストラップは肩に掛けて使う**  
 けがや事故の原因になります。
  - 首に掛けての使用はしない

**病院内や航空機内など、使用が禁止 / 制限されている場所では、電源を切る / 無線機能を無効にするなどの指示に従う**  
 本機からの電磁波などが、機器類に影響を及ぼすことがあります。

**自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは電源を切る**  
 本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

**注意**

- 次のような場所に放置しない**  
 火災や感電の原因になることがあります。
  - 異常に温度が高くなる場所 (特に真夏の車内やボンネットの上など)
  - 油煙や湯気の当たるところ
  - 湿気やほこりの多いところ

**布で覆うなど、本機やACアダプターの放熱を妨げない**  
 内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

**レンズを太陽や強い光源に向けたままにしない**  
 集光により、内部部品が破損し、火災の原因になることがあります。

**フラッシュの発光部を人体やものでふさがない、ごみなどの異物が付いたまま使わない**  
 やけどや発光熱による発煙の原因となる場合があります。

- 次のときは、電源プラグを抜く・バッテリーを取り出す**  
 通電状態、またはバッテリーを入れたまま放置すると、絶縁劣化やろう電などにより、火災の原因になることがあります。
  - 長期間使わないとき
  - お手入れのとき

■ 本文中の記号について  
**MENU** : [MENU/SET] ボタンを押してメニューの設定をすることを示しています。

**同梱品**

**デジタルカメラボディ**  
 (本書では**本体**と表記します)  
 付属品をご確認ください。(品番は2025年1月現在)

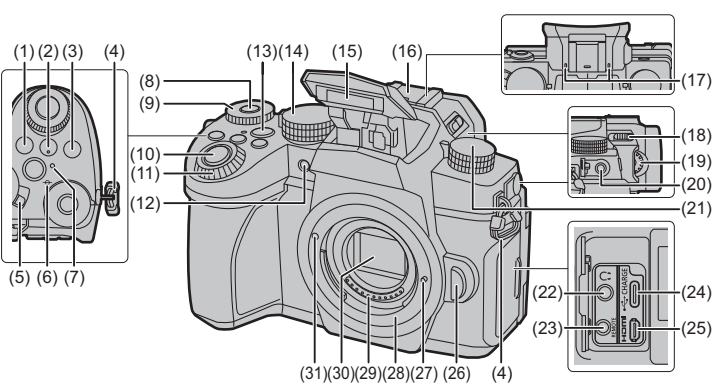
- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> <b>バッテリーパック</b><br>DMW-BLC12   | <input type="checkbox"/> <b>ホットシューカバー</b> *1<br>SKF0106K      |
| <input type="checkbox"/> <b>ショルダーストラップ</b><br>DVPW1002Z   | <input type="checkbox"/> <b>バッテリーグリップ接点カバー</b> *1<br>SKF0145K |
| <input type="checkbox"/> <b>ボディキャップ</b> *1<br>1HE1MC5229Z   |   |
| <input type="checkbox"/> <b>交換レンズ(LUMIX G VARIO 14-140mm/F3.5-5.6 II ASPH./POWER O.I.S.)</b> *2<br>H-FSA14140 |   |
| ● 交換レンズは、防じん防滴対応です。   |   |
| <input type="checkbox"/> <b>レンズフード</b><br>VVC1119   | <input type="checkbox"/> <b>レンズリアキャップ</b> *3<br>1GE1Z136Z     |
| <input type="checkbox"/> <b>レンズキャップ</b> *3<br>DVZE1047Z   |   |

- ※1 お買い上げ時は本体に装着されています。
- ※2 レンズキットDC-G99M2Hに同梱
- ※3 お買い上げ時はレンズに装着されています。
- 包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。

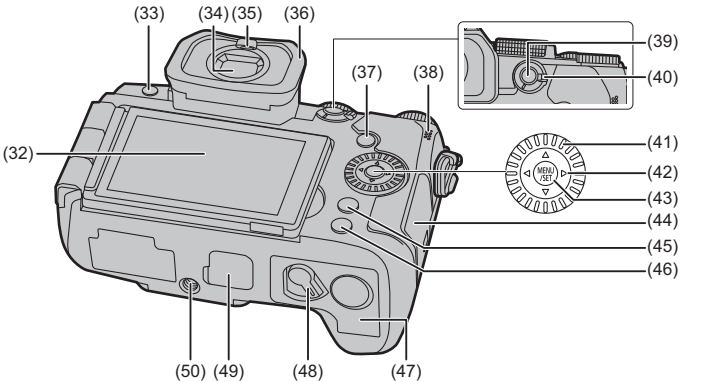
付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。  
 パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。  
 詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。  
 パナソニックグループのショッピングサイト  
<https://ec-plus.panasonic.jp/>



**主要部の名前**



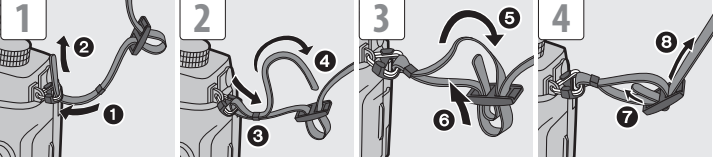
- |                                   |                         |
|-----------------------------------|-------------------------|
| (1) [WB](ホワイトバランス) ボタン            | (16) ホットシュー (ホットシューカバー) |
| (2) [ISO](ISO 感度) ボタン             | (17) ステレオマイク            |
| (3) [Z](露出補正) ボタン                 | (18) [F](フラッシュオープンレバー)  |
| (4) ショルダーストラップ取り付け部               | (19) 視度調整ダイヤル           |
| (5) 電源スイッチ                        | (20) [MIC] 端子           |
| (6) [M](撮影距離基準マーク)                | (21) ドライブモードダイヤル        |
| (7) 充電ランプ/WIRELESS接続ランプ           | (22) ヘッドホン端子            |
| (8) [Fn](撮影距離基準マーク) / Fn ボタン(Fn1) | (23) [REMOTE] 端子        |
| (9) 後ダイヤル                         | (24) [USB/CHARGE] 端子    |
| (10) シャッターボタン                     | (25) [HDMI] 端子          |
| (11) 前ダイヤル                        | (26) レンズ取り外しボタン         |
| (12) セルフタイマーランプ / AF補助光ランプ        | (27) レンズロックピン           |
| (13) 動画ボタン                        | (28) マウント               |
| (14) モードダイヤル                      | (29) 接点                 |
| (15) フラッシュ発光部                     | (30) センサー               |
|                                   | (31) レンズ取り付けマーク         |



- |  |   |
|--|---|
| (32) タッチパネル/モニター   | (43) [MENU/SET] ボタン   |
| (33) [LVF] ボタン / [Fn3] ボタン                                     | (44) カード扉   |
| (34) ファインダー  | (45) [Q.MENU] ボタン / [Fn2] ボタン / [ ] (消去) ボタン / [ ] (戻る) ボタン |
| (35) アイセンサー  | (46) [DISP] ボタン   |
| (36) アイカップ   | (47) バッテリー扉   |
| (37) [ ] (再生) ボタン  | (48) 開閉レバー  |
| (38) [AF/AE LOCK] ボタン  | (49) バッテリーグリップ接点カバー   |
| (39) フォーカスモードレバー   | (50) 三脚取り付け部  |
| (40) コントロールダイヤル  |   |
| (41) カーソルボタン / ▲: Fn ボタン (Fn9) ▼: Fn ボタン (Fn11) / スマートフォン転送ボタン |   |
| (42) [ ] (AFモード) ボタン ▶: Fn ボタン (Fn10)                          |   |

**ショルダーストラップの取り付け**

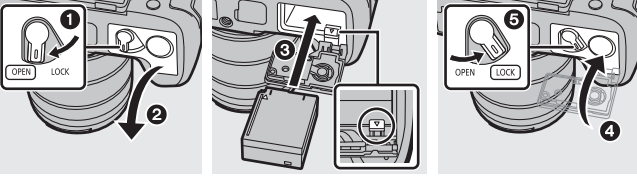
落下防止のため、以下の手順でショルダーストラップを取り付けてください。



**バッテリーの充電**

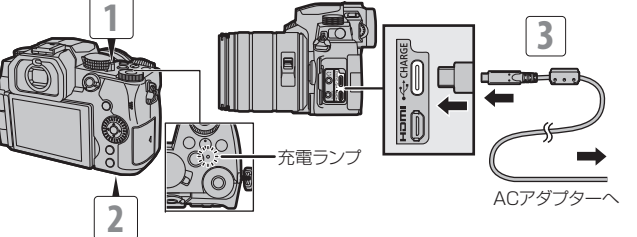
ACアダプター (別売 / 市販) と USB 接続ケーブル (市販) を使って充電してください。

- 1 **カメラの電源を切る**
- 2 **カメラにバッテリーを入れる**



- 3 **カメラの [USB/CHARGE] 端子と AC アダプターを USB 接続ケーブルでつなぐ**

- 4 **AC アダプターを電源コンセントに差し込む**  
 ● 充電ランプが赤色点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、充電ランプが消灯します。



<b>充電時間</b>	約 180 分
-------------	---------

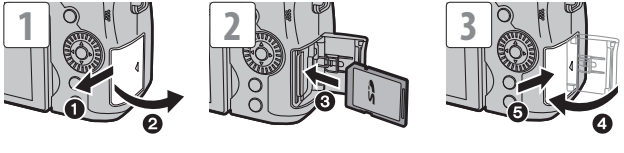
● カメラ本体と別売の AC アダプター (DMW-AC11) を使用。

- 本機で使うことができるバッテリーは DMW-BLC12 です。(2025年1月現在)
- **充電には当社製の AC アダプター (別売: DMW-AC11) の使用を推奨します。**
- バッテリーチャージャー (別売: DMW-BT12) でも充電できます。
- 本機は市販の AC アダプターや USB 接続ケーブルで充電できます。  
 ※ 市販品の AC アダプターの推奨仕様  
 - DC 5 V / 3 A (15 W) 出力対応  
 - USB Type-C 端子  
 ※ 充電には 15 W 出力以上の USB 接続ケーブルをお使いください。
- 充電には 5 V / 500 mA 以上の AC アダプターも使用できます。ただし、推奨の AC アダプターより充電時間が長くなる場合があります。
- 市販されているすべての機器との動作を保証するものではありません。
- 電源スイッチを [OFF] にして電源を切った状態でも、電力を消費しています。長期間使用しないときは、節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。




## カード(別売)の挿入

本機はSDメモリーカードを使用できます。



- カードの向きに気を付けて、「カチッ」と音がするまで確実に奥まで入れてください。
- カードの取り出し: 「カチッ」と音がするまで押し、まっすぐ引き抜く
  - 電源を切り、モニターの「LUMIX」表示が完全に消えてから、カードを取り出してください。
- 使用する前に本機でカードをフォーマットしてください。

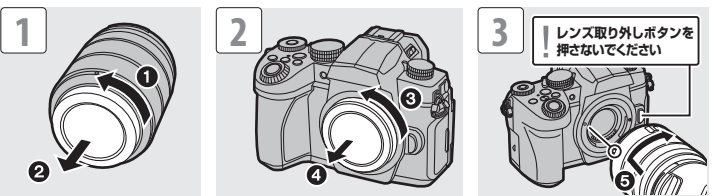
**MENU** ボタン ➔  [セットアップ] ➔ [フォーマット]

## レンズの取り付け

本機は、マイクロフォーサーズ™ システムのレンズマウント規格に準拠した交換レンズ(マイクロフォーサーズマウント)を使うことができます。



- 本機に対応するレンズの情報は、カタログ／ホームページをご覧ください。https://panasonic.jp/support/dsc/connect/index.html



- レンズを外すときは、レンズ取り外しボタンを押しながら回してください。

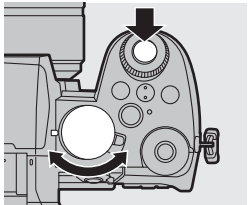
### 時計の設定 (初めて電源を入れるとき)

初めて電源を入れたときは、時計とホームエリアを設定する画面が表示されます。メッセージに従って設定してください。



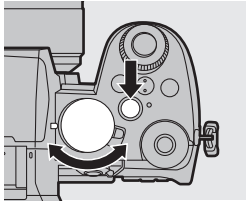
## 写真の撮影

- モードダイヤルを回して撮影モードを選ぶ([iA]／[P]／[A]／[S]／[M])
- シャッターボタンを半押し(軽く押す)してピントを合わせる
- シャッターボタンを全押し(さらに押し込む)して撮影する



## 動画の撮影

- モードダイヤルを回して撮影モードを選ぶ
- 動画ボタンを押して撮影を開始する
- もう一度、動画ボタンを押して撮影を終了する



## 画像の再生



## 使用上のお願い

#### ❖ カメラ／レンズのファームウェアについて

本機の性能向上や機能追加のため、ファームウェアアップデートを提供する場合があります。

- ファームウェアの最新情報やダウンロード、アップデート方法については、下記サポートサイトをご覧ください。https://panasonic.jp/support/dsc/download/index.html



#### ❖ 防じん防滴について

本機の防じん防滴構造は、ほこりや水滴の侵入に完全に防ぐものではありません。防じん防滴性能を満足させるため、以下の注意事項をお守りください。

- 防じん防滴対応の当社製レンズを取り付けてください。
  - カメラの扉部、端子キャップ、接点カバー、フラッシュなどは、しっかりと閉じてください。
  - レンズやキャップを取り外したとき、扉を開けたときは、砂やほこり、水滴が内部に侵入しないようにしてください。
  - 液体が付いた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。

#### ❖ 必ず事前に試し撮りをしてください

必ず事前に試し撮りをし、正常に記録されていることを確かめてください。本機およびカードの不具合で記録されなかった場合、内容の補償についてはご容赦ください。

#### ❖ 著作権にお気を付けください

複製、録音したものは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

#### ❖ レーザー光などの強い光線について

レーザー光などの強い光線を、直接、本機(レンズ)に照射しないでください。撮像素子が破損し、本機の故障の原因になることがあります。

#### ❖ バッテリー

不要になった電池は、捨てないで**充電式電池リサイクル協力店**へご持参ください。

- 使用済み充電式電池の届け先
最寄りのリサイクル協力店へ
詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。
  - ホームページ http://www.jbrc.com

- ハイスピードHDMI マイクロケーブル(Type A～Type Dプラグ、3 m未満)をお使いください。
- 当社製シャッターリモコン(別売: DMW-RS2)をお使いください。
- 当社製トライポッドグリップ(別売: DMW-SHGR2、DMW-SHGR1)をお使いください。
- ヘッドホンケーブルは3 m 未満のものをご使用ください。
- ステレオマイクrohケーブルは3 m 未満のものをご使用ください。

- [エコモード]の[スリープモード]または[スリープモード(Wi-Fi)]を[OFF]に設定すると、本機の消費電力が増加する可能性があります。
- 本製品の使用(他社製品との組み合わせ使用含む)、または故障により生じた直接、間接の損害につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本書で説明する製品の外觀と仕様は、実際とは異なる場合があります。
- 本書の画像やイラストは、機能や効果を説明するためのイメージです。

## 無線 LAN/Bluetooth® 使用上のお願い

#### ■ 使用周波数帯

本機は2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に留意してご使用ください。

#### ■ 周波数表示の見方

周波数表示は、セットアップメニューの[認証情報]で確認できます。下記の「認証情報の表示方法」をご覧ください。
本機の無線 LAN 機能/Bluetooth 機能(2.4 GHz 帯)が使用する周波数帯は次のとおりです。

### 2.4DS4/OF4/XX1

- 2.4：2400 MHz帯を利用する無線設備を表します。
DS/OF/XX：変調方式がDSSS、OFDM、その他の方式であることを示します。
1：想定される与干渉距離が約10 mであることを示します。
4：想定される与干渉距離が約40 mであることを示します。


#### 無線 LAN/Bluetooth 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことをご確認ください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更するか、電波の使用を停止したうえ、下記の連絡先にご連絡いただき、混信回避のための措置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、下記の連絡先へお問い合わせください。
**LUMIX(ルミックス)・ムービーご相談窓口**(➔右記)

#### ■ 認証情報の表示方法

本機の認証情報は、メニュー画面で確認できます。

**MENU** ボタン ➔  [セットアップ] ➔ [認証情報]

## 主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

<b>電源</b>	7.2 V <span>⎓</span>
<b>消費電力</b>	3.3 W(モニター撮影時)、2.6 W(モニター再生時) <p>[交換レンズ(H-FSA14140)使用時]</p>

型式	
型式	レンズ交換式デジタル一眼カメラ
レンズマウント	マイクロフォーサーズマウント
記録メディア	SDメモリーカード/SDHCメモリーカード/SDXCメモリーカード
撮像素子	
撮像素子	4/3型CMOSセンサー、総画素数約2180万画素、原色カラーフィルター
カメラ有効画素数	約2030万画素
ファインダー	
形式	アスペクト比 4:3、0.39型、約236万ドット、有機EL (OLED)ライブビューファインダー
モニター	
形式	アスペクト比 3:2、3.0型、約184万ドットモニター、静電容量方式タッチパネル
インターフェース	
<b>USB/CHARGE</b>	USB Type-C®、USB 2.0(High Speed)
<b>HDMI</b>	micro HDMI Type D
<b>[REMOTE]</b>	Ø2.5 mm ジャック
<b>[MIC]</b>	Ø3.5 mm ステレオミニジャック
ヘッドホン	Ø3.5 mm ステレオミニジャック
外形寸法/質量	
外形寸法	約幅 130.4 mm×高さ 93.5 mm×奥行き 77.4 mm(突起部除く)
質量	約 530 g(本体、バッテリー、カード含む) <p>約 478 g(本体のみ)</p>
動作環境	
推奨使用温度	0℃～40℃
許容相対湿度	10％RH～80％RH

Wi-Fi®	
<b>準拠規格</b>	IEEE 802.11b/g/n(無線 LAN 標準プロトコル)
<b>使用周波数範囲(中心周波数)</b>	2412 MHz～2462 MHz(1～11ch)
<b>暗号化方式</b>	WPA™/WPA2™、Wi-Fi 準拠
<b>アクセス方式</b>	インフラストラクチャーモード
Bluetooth	
<b>準拠規格</b>	Bluetooth v5.0、Bluetooth Low Energy (BLE)
<b>使用周波数範囲(中心周波数)</b>	2402 MHz～2480 MHz

リチウムイオンバッテリーパック：DMW-BLC12	
電圧/容量	7.2 V/1200 mAh

本製品(付属品を含む)に表示の記号は以下を示しています。

<span>⎓</span>	DC(直流)
----------------	--------

## 商標、ライセンス




- マイクロフォーサーズ™ 及びマイクロフォーサーズロゴマークはOMデジタルソリューションズ(株)の日本・米国・EU・その他各国の商標または登録商標です。
- SDXCロゴはSD-3C、LLCの商標です。
- HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface という語、HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。
- USB Type-C® およびUSB-C® はUSB Implementers Forumの登録商標です。
- Adobeは、Adobe Systems Incorporated(アドビ システムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。パナソニックホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。
- “Wi-Fi”は“Wi-Fi Alliance”の登録商標です。
- “WPA™”、“WPA2™”は“Wi-Fi Alliance”の商標です。
- QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、本書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0またはLGPL V2.1に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。
問い合わせ窓口：oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com
また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。
https://docs.connect.panasonic.com/oss/

本製品は、AVC Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、以下に記載する行為にかかわるお客様の個人的または非営利目的の使用を除いてはライセンスされておりません。

- 画像情報をAVC規格に準拠して(以下、AVCビデオ)記録すること。
- 個人的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオ、または、ライセンスを受けた提供者から入手したAVCビデオを再生すること。

詳細についてはMPEG LA, L.L.C.ホームページ (http://www.mpegla.com)をご参照ください。

「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします
<p>家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実 詳しくはこちら <span>https://club.panasonic.jp/aiyo/</span></p>  
<ul style="list-style-type: none"><li>カメラのモニターに表示される QR コードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。 以下の操作をすると QR コードを表示できます。 <ol style="list-style-type: none"><li>[MENU] ボタンを押す</li> <li><span></span> [セットアップ]から[CLUB Panasonic登録]の[QRコード表示]を選ぶ</li></ol></li></ul>


## 保証とアフターサービス(よくお読みください)

使いかた・お手入れ・修理などは

- **まず、お買い求め先へご相談ください。**
  - ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	(        )        -
お買い上げ日	年        月        日

修理を依頼されるときは
「取扱説明書 活用ガイド」の「メッセージ表示」[Q&A 故障かな?と思ったら]でご確認のあと、直らないときは、まず接続している電源を外して、お買い上げ日と下の内容をご連絡ください。付属品や別売品のアクセサリーと組み合わせての現象で修理を依頼される場合は、該当の付属品やアクセサリーも一緒に修理をご依頼ください。

●製品名	デジタルカメラ/レンズキット/ボディ <div><input type="checkbox"/> DC-G99M2H <div><input type="checkbox"/> DC-G99M2</div></div>
●品番	<span></span> お買い上げの品番に記入してください。
●故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間: お買い上げ日から本体1年間
保証書は日本国内においてのみ有効です。
The warranty is valid only in Japan.
保証書承諾内容、仅限于产品在日本国内使用时有效。

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご希望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。	※補修性能部品の保有期間 <b>8年</b>
<b>技術料</b> 診断・修理・調整・点検などの費用	当社は、このデジタルカメラ/レンズキット/ボディの補修性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後8年保有しています。
<b>部品代</b> 部品および補助材料代	
<b>出張料</b> 技術者を派遣する費用	

- 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

サポート総合窓口 <span>https://panasonic.jp/support</span>
<p><b>?</b></p> <p><b>LUMIX (ルミックス)・ムービー 使い方・お手入れなどのご相談窓口</b></p> <p><span>フリーダイヤル</span> <b>0120-878-638</b> <span>バナは</span> <span>ロクサンハ</span> <span>受付時間</span> 9:00～18:00 月～土曜日 (祝日・正月三が日を除く)</p> <p>■上記電話番号がご利用いただけない場合 <span>■FAXフリーダイヤル</span> <b>0120-878-236</b></p> <p><b>06-6907-1187</b></p> <p><b>Help desk for foreign residents in Japan</b> Tokyo (03)3256-5444 <b>Osaka</b> (06)6645-8787 Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)</p>

修理に関するご相談窓口
<p><span>フリーダイヤル</span> <b>0120-878-554</b> <span>バナは</span> <span>イイヨ</span></p> <p>■上記電話番号がご利用いただけない場合 <span>■FAXフリーダイヤル</span> <b>03-6633-6700</b></p> <p><b>https://panasonic.jp/support/repair.html</b></p> 

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ご使用のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

愛情点検	<b>長年ご使用のデジタルカメラの点検を!</b>
<p>こんな症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・煙が出たり、異常なおいひや音がる</li> <li>・映像や音声乱了れたり出ないことがある</li> <li>・内部に水や異物が入った</li> <li>・本体やACアダプターが破損した</li> <li>・その他の異常や故障がある</li></ul>	
<p>ご使用中止</p>	<p>故障や事故防止のため、本体の電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。</p>